

木更津工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	環境工学特論
科目基礎情報				
科目番号	0064	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	環境建設工学専攻	対象学年	専2	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	必要に応じて資料を配布			
担当教員	大久保 努			
到達目標				
主に我が国の治水や利水にまつわる歴史や文化、地理的特徴について理解する				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
治水・利水技術	治水・利水技術を理解できる	治水・利水技術を概ね理解できる	治水・利水技術を理解できない	
伝統的河川工法	伝統的河川工法を理解できる	伝統的河川工法を概ね理解できる	伝統的河川工法を理解できない	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	かつて四大文明は河川のもとで誕生しました。我が国の戦国時代では「川を治めるものは国を治める」といわれています。河川と我々の暮らしは密接な関係があり、また、それぞれの時代で人と河川との関わり方も変化してきました。過去の歴史を学び、今後の我々と河川との関わりはどうかを考えます。			
授業の進め方・方法	・レポート課題 (50%) と発表 (50%) で評価する			
注意点	授業時間90分に対して参考図書等を活用して180分以上の自学自習を行うこと。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス	講義の説明と図書の紹介
		2週	私たちの暮らしと土木	河川における防災・減災技術を理解
		3週	日本の近代土木を築いた人びと	土木史を理解
		4週	民衆のために生きた土木技術者たち	土木史を理解
		5週	千葉県治水・利水技術と歴史①	千葉県の治水・利水史を理解
		6週	千葉県の治水・利水技術と歴史②	千葉県の治水・利水史を理解
		7週	千葉県の治水・利水技術と歴史③	千葉県の治水・利水史を理解
		8週	レポート作成	レポートを作成し、お互いにレビューする
	4thQ	9週	環境の世紀を目前にして	河川環境技術について理解
		10週	多自然川づくりと伝統的河川工法①	他国の川づくりについて理解
		11週	多自然川づくりと伝統的河川工法②	具体的な計画と設計法について理解
		12週	河川伝統工法	河川伝統工法を理解
		13週	レポート作成	レポート課題を説明
		14週	レポート作成	レポートを作成し、お互いにレビューする
		15週	発表会①	受講学生間で討議
		16週	発表会②	受講学生間で討議
評価割合				
	レポート	発表	合計	
総合評価割合	50	50	100	
基礎的能力	25	0	25	
専門的能力	25	0	25	
分野横断的能力	0	50	50	